

◎役・旧庁舎
解体される

昭和四年に落成してから三十四年、町村合併後の昭和三十四年まで役場本庁舎として使用され、合併後は商工会事務局や教育委員会事務局に活用されておりました。この旧庁舎も四十年の星霜を送り迎えて、九代に亘る首長の政治を見守り全住民と苦楽を共にして町政の中心となっていました。が時代の流れに抗し得ず遂に解体される運命となりました。(44年8月1日第59号より)

◎カントリー エレベーター
導入

横芝農業協同組合では、県内で初めてカントリーエレベーターを導入し三月末完成を目ざして工事が急ピッチで進められています。(45年3月1日第66号より)

◎中央公民館が完成

町民の皆さんが待ちに待った、横芝町中央公民館が、この度完成しオープンしました。建物は、鉄筋コンクリート二階建、総床面積一、〇〇七、五九六平方メートル、総工費四千四百五十万円です。愛と協力を、その健全な成長を更におし進めるため、「青少年のつどい横芝町大会」が十一月三日中学校体育館で盛大に開かれました。(44年12月1日第63号より)

◎青少年のつどい
横芝町大会開く

明日の郷土をささぐ青少年の意気を示すとともに、青少年相互の連帯意識を強め、友



外国青年も参加し盛大のつどい大会

百二十万円で、モダンな設備は、近隣インと近代的な設備は、近隣町村には見られない立派なものです。(45年6月1日第69号より)



完成した町中央公民館

◎一日県庁開く

県政懇談会(俗に一日県庁)が、去る九月三日横芝中学校体育館に於て開催されました。この県政懇談会は、日ごろ県政について聞きたいとかあるいは、こうしたらどうかというようなことを話しあい住民の意見を県政の中にとり入れて行くことを目的として開催されたものです。(45年10月1日第73号より)

◎青年の主張全国大会で
伊藤君入賞

NHK主催による青年の主張全国コンクール大会に、甲信越地区の代表として参加した屋形荒場の伊藤一男君は「私の青春」と題して見事に「優秀」という成績をおさめました。(46年5月1日第80号より)

◎町議会議員決る

統一地方選挙で横芝町議会議員選挙の投票は、四月二十五日行なわれました。前回に続く小選挙区で実施され、好天にも恵まれて投票率も九十七パーセントを上回る良い投票率でした。選ばれた十八名の議員さん方には、これから四年間町の発展と住民の福祉向上に存分のお力をお願ひする次第です。(46年5月1日第80号より)

◎消防署横芝分署が完成

横芝電報電話局から光町より約百メートル行った所に、この程、八日市場市外三町消防組合消防署横芝分署が四月十七日完成しました。(46年5月1日第80号より)

◎伊東巖氏町長に就任

椎名前町長退職にともなう町長選挙が、去る六月十七日行なわれ、伊東巖氏が当選しました。(46年7月1日第82号より)

◎保養センターが完成

永年の夢であった国民保養センターが、去る七月二十五日白砂と緑に囲まれた屋形海岸に完成しました。(46年8月1日第83号より)

◎大きかった台風のツメ跡

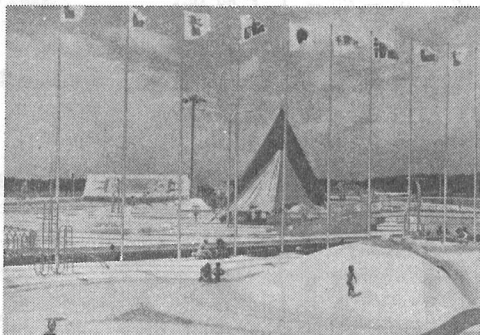
房総半島を掠めて三陸沖に去った台風二十五号は、停滞していた秋雨前線を刺激して

◎跨線橋竣工

昨年十二月から工事が進められていた横芝駅跨線橋は、約六百五十万円の工費をもって完成いたしました。(47年3月1日第90号より)

◎海のこどもの国七月一日オープン

九十九里海岸の観光開発と次の世代をにう子供達の画期的な健全育成施設として、屋形海岸に建設中の千葉県海のこどもの国が完成しました開園式は、一日、常陸宮、同妃殿下をお迎えして盛大に行なわれました。(47年7月1日第94号より)



◎関東大会で横中テニス部
男女とも優勝

第二回関東中学校軟式庭球

大会は、八月十六日埼玉県松山市の市営庭球場で行なわれ、県代表の横芝中学校が昨年に続き優勝しました。(47年9月1日第96号より)